

《児童の実態》

- ◎生活科や理科が好きで、主体的に学習を進める児童が多い。
- ◎情報を比較したり、分類したり、関係付けたりしながら課題解決する児童が増えている。
- △学んだことを総合的に活用しながら論理的に表現できる児童はまだ少ない。

尾道市立高見小学校研究構想図

《学校教育目標》

未来を拓き 人間力豊かに
学び続ける高見っ子の育成

～気付き、考え、幸動する子供～

- よく考え、よく学ぶ子供
- 心豊かな思いやりのある子供
- 明るく元気な子供
- 果敢に挑戦する子供

《地域の実態》

- 山と海といった自然環境に恵まれている。
(干汐海岸、国立公園高見山、など)
- 学校の周りで、ホテルや干潟・磯の生き物を見ることが出来る。
- 学習を支援して下さる施設や団体がある。
(洋らんセンター、向島漁協、広島大学臨海実験所など)

【研究主題】

表現力を育成する理科・生活科学習の創造

～学習の基盤となる資質・能力の向上を図るカリキュラム・マネジメントを通して～

《理科・生活科学習の充実》

- ・理科、生活科及び総合的な学習の時間を主軸としたカリキュラム・マップの作成
- ・学習の基盤となる資質・能力(「言語能力」「情報活用能力」「問題発見・解決能力」)育成のためのカリキュラム・マネジメント
- ・児童が「学びたい」「解決したい」「次はこれをしてほしい」と思いながら持続した学びへとつながる学習者基点の単元構想の設定
- ・授業設計評価マトリクスによる授業のねらいや単元のねらいを達成した児童の具体的な姿の明確化

の年
時間
指
導
の
導
カ
計
画
キ
ュ
理
ラ
科
ム
・
生
マ
活
ツ
科
プ
・
総
作
合
的
な
活
学
用
習

資
質
・
能
力
育
成
の
た
め
の
単
元
構
想

価
授
の
業
改
設
計
評
価
マ
ト
リ
ク
ス
を
活
用
し
た
指
導
と
評

《表現力の育成》

- ・ペアトークやグループトーク、教職員や地域の方々、教材や自己となど、関わり合いながら対話充実させる場の設定
- ・生活場面や他の学習場面に関連した事象を説明する場の充実
- ・基礎学力である知識や技能及びそれらを活用した表現力定着のためのするためのやりきりタイムの設定
- ・向島中校区による9年間を見通した組織的・協働的な取組による共通理解の推進

【道徳重点目標】

豊かな心を培い、進んで取り組み、仲間と協力して粘り強く実践する子を育てる。

【重点価値項目】

- ◎不撓不屈 ◎親切
- ◎生命尊重 ◎郷土愛

【めざす学校像】

関わり合い、学び合い、ともに伸びる学校

【めざす授業像】

児童が学ぶ意欲をもち、主体的に学び表現する授業

【めざす職員像】

志と教育愛をもち、自己を磨く職員
ワークライフバランスを大切にする職員

【めざす組織像】

目標に向かって、チーム高見として協働できる組織

資質・能力を育成するためのカリキュラム・マネジメント